

無くそう思い込み、守ろう個性 みんなでつくる、みんなの未来。

令和5年度「男女共同参画週間」キャッチフレーズ

日常生活の中で、「男だから」やりたいことを我慢した、「女だから」言いたいことが言えなかった、という経験はありませんか？当たり前だと思ってきた男女の役割。ふとした無意識の発言や言動により、生きづらさを感じたり、可能性が狭められてしまうこともあるのです。

性別に関わりなく、誰もが自分らしく生きられる社会。それが越谷市の目指す「男女共同参画社会」です。自分のため、そして子どもたちの未来のために、少しだけ「自分ごと」として、考えてみませんか。

「気づく」ことから始めよう



「男女共同参画」6つのキーワード

▶アンコンシャス・バイアス

日本語では「無意識の偏ったモノの見方」と表現されます。過去の経験や見聞きしたことにより自然に身につけてきたもので、それ自体が良い・悪いものではありませんが、当たり前だと思っていることが、実は「男だから、女だから」という考えに縛られている、ということがあるかもしれません。

▶固定的な性別役割分担意識

少子高齢化が進む現代社会。家族のあり方や個人の価値観の多様化など、社会経済の情勢が大きく変化している中で、「男性は仕事、女性は家庭」といった性別による固定的な役割分担にとらわれずに、あらゆる分野で性別にかかわらず活躍できる社会づくりが必要となっています。

▶「参画」ってなに？

「参加」はある目的をもつ集まりの一員として行動を共にすること、「参画」は政策や事業などの計画に加わることを意味します。町内会などの集まりに出席するのは「参加」ですが、自分の考えを発言したり、企画・立案の段階から積極的にかかわっていくことが「参画」となります。

▶男性版産休制度

男性の育児休業の取得促進が課題とされていますが、まだまだ取得率は低いようです。取りやすい状況になるよう、国は育児休業法を改正し、令和4年10月から「男性版産休」と呼ばれる制度が始まっています。



▶性の多様性

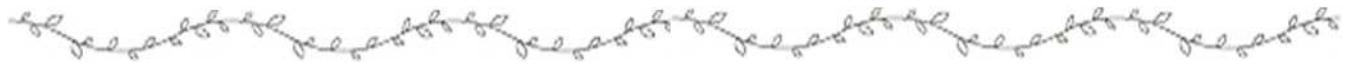
LGBTをはじめとする性的少数者の割合は左利きの人と同じくらいとも言われ、決して特別な存在ではありません。性自認や性的指向による生きづらさを抱えた方たちへの支援として、越谷市では「パートナーシップ宣誓制度」「ファミリーシップ登録制度」を実施しています。



▶ドメスティック・バイオレンス(DV)

夫婦や同棲相手など、親しい男女間で起きる暴力のことを言います。殴る・蹴るだけでなく、精神的、性的、経済的暴力など様々。また、子どもの前でのDVは児童虐待にあたります。

近年では若年層の「付き合っている」相手からの暴力(デートDV)も深刻な問題となっています。



中学校1年生の保護者のみなさまへ

思春期を迎え、身体の成長に心の成長が追い付かず、不安定な気分になりやすいこの時期。身近な大人の言動が、知らず知らずのうちに子どもに影響を及ぼすことも少なくありません。大人への一歩を踏み出したお子さんが「その子らしく」生きられるよう、私たち大人も、自分の姿を見直してみませんか。



男子は理系、女子は文系？

将来の職業や生き方について考え始めるタイミングですが、思い描く将来像に、保護者や周囲の固定的イメージが影響を与えていることはないでしょうか。

「女性社長」、「女医」、「男性保育士」といった呼び方がありますが、女性が社長や医者になったり、男性が保育士になるのは特別なことでしょうか？性別に関わりなく様々な分野で活躍する人が増えていけば、こうした呼び方もなくなっていくかもしれません。

性別による決めつけや思い込みにより、子どもの未来を限定してしまうことがないよう、周りの大人の理解も大切となります。



心も身体も大人ではないけれど、全くの子どもでもない

思春期は「私は何なのか」「私はどう生きていきたいのか」、といった自分を見る「もう一人の自分」が意識され、恋愛や友人関係などの対人関係に悩むことも増えてきます。

こうした心の変化に対し、身体的には体型全体の大人化が著しく進みますが、まだまだ成長途上であり、心と身体の成長のアンバランスさに一番戸惑っているのは子ども自身かもしれません。

性別による「らしさ」や「ふつう」の決めつけに、モヤモヤや不安を抱えながら生活している子どももいます。いたずらに動揺したり抑えつけたりするのではなく、ぜひその子自身に向きあってください。

こんな思い込み、ありませんか？

- ✓パートナーの呼び方は「主人／旦那」「奥さん／家内」？
- ✓働いて家族を養っているから、家事はしなくてもいい？
- ✓学校との連絡は母親の役割？
- ✓部活動のマネージャーは女子がなるもの？
- ✓女子でスラックスの制服を選ぶのは特別？
- ✓男子は理系、女子は文系が得意なのがフツウ？



男女共同参画苦情処理委員

「性別を理由に、学校や職場で差別されている」「市がやっているこの事業、男女差別になってない？」

市ではこうした申し出を適切かつ迅速に処理するため、苦情処理委員を設置しています。

苦情処理委員は中立・校正な立場で市民の申し出を処理します。一人でも申し出が可能です。

また、プライバシーは守られます。詳しくは市のホームページをごらんください。

